

科目名	倫理学特講		担当教員	吉永 和加	
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	ED4SPE406
期待される学修成果	教科教育 自己形成				
アクティブ・ラーニングの要素	ディスカッション、ディベート				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	この授業は「生の倫理学」をテーマとします。 人間が生きることの根幹にかかわる諸問題について、深く・広く考える力を身に付けるとともに、対話を通じてほかの人と協同的に探究する力を習得することを目標とします。				
授業の概要	この授業では、自己、生きる意味、学校、仕事、恋愛、結婚、死など、人間が生きることの根幹にかかわる諸問題を考察します。毎回授業の前半では、テキスト（小浜逸郎著『生きることを考えるための24問』）の内容と一緒に確認します。後半は、さらに掘り下げてみたい問題（問い）を出しあい、それについて対話をしながら考察を深めていきます。講義形式ではなく対話型の授業です。受講者には主体的な参加が求められます。				

授業計画	
第1回	授業ガイダンス／イントロダクション
第2回	《人間にとって生死とは何か》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第3回	《人は何のために生きるのか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第4回	《自殺は許されない行為か》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第5回	《「私」とは何か、「自分」とは何か》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第6回	《「本当の自分」なんてあるのか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第7回	《人はなぜ働かなくてはならないのか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第8回	《なぜ学校に通う必要があるのか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第9回	《他人に迷惑をかけなければなにをやってもよいのか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第10回	《なぜ人は恋をするのか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第11回	《なぜ人は結婚するのか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第12回	《人を愛するとはどういうことか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第13回	《なぜ「普通」に生きることはつらいのか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第14回	《死はなぜ不条理で恐ろしく、また悲しいのか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。
第15回	《人はなぜ死ななければならないのか》 テキストの該当箇所を読み、確認した上で、みんなで考えてみたい問いと一緒に検討していきます。

事前学修	2時間	次回の授業テーマに関するテキスト箇所を指定するので、それを丁寧に読み、自分なりの感想や疑問点、みんなで検討したい論点などを書いてください。これが毎回の事前課題です。
事後学修	2時間	その回に扱ったテーマに関して、テキストや授業プリントをもとに復習すると共に、授業内の対話の振り返りを行ってください。

フィードバックの方法	事前課題に対しては毎回授業内で応答を行います。
------------	-------------------------

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
定期試験	0%	
上記以外の試験・平常点評価	100%	事前課題 (50%)、授業への貢献度 (50%) を総合して評価します
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
生きることを考えるための24問	小浜逸郎	洋泉社	4896916417	現在絶版のため抜粋コピーを配布します
参考資料				